

## 目 次

いのち	太田 藤一郎	i
弔 辞	上野 直 蔵	iii
	松山 義 則	vi
	木村 俊 夫	viii
	畠中 康 男	x
太田藤一郎先生略歴及び業績		xiii

### 論 文

<i>Clarissa</i> のことば —— 試論 ——	久代 佐智子	1
<i>The Pickwick Papers</i> の成功 —— その社会的背景 ——	西條 隆 雄	21
『テス』への一道標 —— Cross-in-Hand ——	那須 雅 吾	40
借衣の綻び —— Joseph Conrad の <i>Victory</i> に おける Heyst の死の意味 ——	源馬 英 人	60
Lawrence と Forster —— イタリアを背景とする作品について ——	岡野 圭 壺	81
<i>The Lost Girl</i> における Alvin の探究の意味	吉村 宏 一	97
<i>Tanglewood Tales</i> 覚え書 —— ホーソンの児童文学の帰着点 ——	松山 信 直	114
Stephen Crane 考 —— <i>The Red Badge of Courage</i> を中心に ——	新井 正一郎	134
<i>Delta Wedding</i> —— その認識のパターン ——	遠藤 芳 江	147

Black Dresses and White Roses: A Study of

Women Characters of *The Natural* Sachi Onchi 164

カート・ヴォネガットと「ボコノニズム」

——*Cat's Cradle* の世界を中心に—— 東 條 晋 180

アメリカ文学に描かれた都市

—— New York City の都市像—— 岩 山 太次郎 196

チャーサーのリアリズムの一側面

——人物描写を中心に—— 斎 藤 勇 220

Gawain 卿の帰還

——その「あやまち」と「許し」—— 横 山 茂 樹 237

*Alastor; or, The Spirit of Solitude*

——シェリーのナルシス観—— 宮 北 恵 子 251

小説のように詩を読んでみる ——「J・アルフレ

ッド・プルーフロックの恋唄」のばあい—— 中 井 辰 269

Tempo Effects on the Duration of Japanese

Vowels and Consonants Yayoi Homma 291

暗喩の成立基盤としての「可能性理論」

——多世界意味論より—— 高 尾 典 史 301

追 憶

太田藤一郎君にたむける鎮魂の言 上 野 直 蔵 319

太田藤一郎先生を偲ぶ 瀧 本 二 郎 327

学生の頃 井 川 ふ く 329

追慕 木 村 俊 夫 331

*For Ohta-Sensei—Thinking Thankfully* Philip Williams 334

太田藤一郎先生のことども 北 垣 宗 治 334

のどやかに住みなしたるよき人 北 川 弘 337

太田先生を偲んで	中 井 不二男 338
太田先生と「ばらあど」の頃	尾 崎 忠 彦 341
銀の涙	田 中 薫 343
太田藤一郎先生を偲ぶ	阪 口 東 平 345
太田藤一郎先生の思い出	谷 脇 信 幸 347
師からの義絶	志 賀 鍊 三 351
自分自身であれ	<b>Worrell</b> 直 子 354
太田先生を偲んで	今 泉 晴 子 355
太田先生と小さな石仏	中 里 悌 三 358
御自宅での講読	押 本 年 眞 361
太田先生の脛	山 本 茂 樹 363
太田藤一郎先生のおもいで	小 林 順 365